

留学先国名 : カナダ

留学先学校名 : Camosun College

留学期間 : 平成 27 年 8 月 24 日 ~ 平成 29 年 7 月 12 日

私は高校卒業後、カナダの Victoria にある Camosun College に入学しました。留学前には現地のリサーチをしつこいほどしたつもりでしたが、実際行ってみると見ると聞くとは大違い。慣れない環境に圧倒されて、留学 1 日目、部屋で一人になった途端どつとホームシックの波が来てしまいました。個人差はあると思いますが、特に私は最初の数ヶ月は慣れないこともあって何度もホームシックになりました。そんな私でしたが 9 月に留学を始めて、冬ごろまでにはカナダでの生活にも慣れ始めて、日本に一時帰国した時には逆にカナダが恋しくなったほどでした。ホームシックは個人差があると思いますが、時間が解決してくれると思います。

私の場合、初めからホームステイや寮ではなく、シェアハウスでの生活を選択したので、出発前は不安でいっぱいでしたが、オーナーさんもルームメイトも良い人で、良いシェアハウスを見つけることができたと思います。しかし友達の話や聞くと、シェアハウスでのトラブルも少なくなく、見極めが必要だと思います。私の場合は事前にオーナーさんと綿密に連絡を取っていましたが、日本にいながらメールでの連絡だけだったので、お金のやりとりなどにはとても不安になりました。良いオーナーさんだったから良かったですが、もう少し慎重になった方が良かったな、と今更ながら反省しています。

私が留学していたのは小規模な学校なので、正直大規模な学校に比べると劣る面があるのではないかと心配があったのですが、実際私がそう感じることはありませんでした。逆に 1 クラス 20 人から 40 人ほどのアットホームな雰囲気や授業や小規模な学校ならではのサポートが私には嬉しかったです。クラスの人数が少ないので、質問もしやすく、授業以外の時間でも教授が生徒一人ひとりに対応する時間がしっかりあったように思います。実際私が授業で理解しきれなかったことや、疑問に思ったことなどを質問しに行くと丁寧に時間をかけて教えてくれました。

授業はもちろんカナダ人の生徒と同じように、そしてもちろん同じ評価基準で受けるので、この先やっていけるのだろうか不安でいっぱいのスタートでしたが、すぐに授業ごとの傾向をつかんで慣れていきました。しかし留学生が言葉の壁のある留学生が良い成績を維持していくには、やっぱり人一倍の努力が必要だと身を以て感じました。現地の学生が数分で読み終えて理解する文章を私は何時間もかけてしまったり、ディベートやディスカッションでなかなか発言ができなかったり、悔しかったりもどかしかったりすることは数え切れないほどありました。もちろん世の中全員が味方ではなく、時には厳しい意見を言われたり、留学生を快く思わない人に出会うこともありました。英文学の授業では、留学生に対して厳しい教授に当たってしまい、意地の悪い厳しいことを言われて本当に悔しくて、くじけそうになったこともありました。当たり前の話ですが、同じ授業でも教授によって授業内容やわかりやすさ、そして評価も変わってきますし、どの授業をどの教授でとるのか、教授選択も学生生活ではとても重要な項目だと思います。同じ教授でもやはり人によって感

想は違いますし、授業の雰囲気や進め方など、しっかり口コミや評判を確認して、細かいことでもしっかりリサーチし、考慮した上で自分に合ったクラスを選ぶのが大切だと思います。

そして私は留学中、予習をして授業内容を事前に確認し、予備知識も蓄えることを心がけましたが、実際は課題や復習に時間を取られて予習に割く時間があまり多くはとれませんでした。しかし予習できた時は授業の理解度も格段に違いますし、クラスでの発言にも自信を持つことができました。予定の把握をしっかりと、予習の時間を計画的に取ることが良い成績を維持するのにとても大切だと思います。それに、私が留学していた大学には留学生用のヘルプセンターがありました。英語に関する質問を受け付けたり、課題へのアドバイスをくれたり、留学中とても重宝しました。こういった留学生用のサポートを賢く利用することも学生生活に差が出てくると思います。

学校生活以外では、私はボランティア活動に力を入れていました。現地の小学生の子供達に折り紙を教えたり、現地の環境保全の NPO の通訳を手伝ったり、貴重な経験をしたと思います。学校で忙しいとは思いますが、こういったボランティア活動で得るものは大きいと思います。

そのほかに、私はアルバイトもしていました。勉強で忙しく、負担もあるかと思いましたが、やってみて地元の新たな面が見えたり、地元の人と交流があったりと、メリットが多かったです。

留学生活は勉強の予習や復習、そしてたくさんの課題で忙しいと思いますが、こういったボランティア活動やアルバイトをしてみるのもいいと思います。息抜きにもなりますし、活動を通して、友達も増えると思います。学校だけでない違う面もきっと素晴らしいと思います。日本に帰ってもこういった経験が役にたつと思います。私もたくさんの人に支えてもらったことを感謝して、こういった貴重な経験を活かして世界で活躍して日本に貢献したいです。